

**12月10日（日） 千葉大生が八犬士を演じる  
創作狂言「里見八犬伝 其ノ壱（エピソード ワン）」上演  
見る、知る、伝える千葉～創作狂言～プロジェクト**

千葉大学は、12月10日（日）千葉文化会館にて、公益財団法人千葉県文化振興財団と連携して、創作狂言を上演します。今回の公演は里見八犬伝を大胆に狂言にリメイクした「創作狂言里見八犬伝」シリーズの第二弾。前作は玉が飛び散るまでのエピソードでしたが、今作ではいよいよ八犬士が登場します！「勸善懲悪ってなんだ」をテーマにした、一味も二味も違う八犬士の物語をぜひご覧ください。

■創作狂言「里見八犬伝」について

本公演は、千葉にまつわる物語や伝承を狂言にし、伝統を繋いでいく「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～プロジェクト」(<http://www.cbs.or.jp/zaidan/kyogen/>)の一環です。和泉流狂言師・小笠原匡を中心に、千葉大学、NPO法人フォーエヴァー、公益財団法人千葉県文化振興財団、県民が連携し、新たな狂言を創り上げてきました。プロジェクト開始から10年以上を数えます。

千葉大生は、普遍教育教養展開科目「伝統文化をつくるA・B・C」において、チラシ・ポスターやパンフレット、小道具の作成、広報活動を行っています。さらに、今年度は、千葉大生が本公演の主人公・犬塚信乃、犬川荘介、犬山道節をはじめ、重要な役柄をつとめます。狂言の本格的な稽古や、プロの俳優による殺陣指導を受けつつ、市民ワークショップ参加者とともに、舞台を作りあげます。なお、第一部に古典狂言「清水」の上演も行われます。

日時 12月10日(日) 14時開演

場所 千葉県文化会館小ホール

料金 〔全席自由〕一般2,000円、学生1,000円

プレイガイド 千葉県文化会館 043-222-0201

千葉県東総文化会館 0479-64-2001

インターネット予約 <http://www.cbs.or.jp/>



▲昨年の公演の様子



▲狂言ワークショップの様子



▲小道具の作成

本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ  
国際教養学部 普遍教育係  
TEL:043-290-3614 メール: dcf3613@office.chiba-u.jp